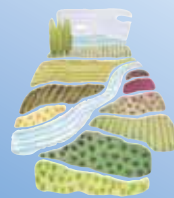


広報



No. **429**

の里 新庄



the most beautiful
villages
in japan



■人口動態■

平成29年10月31日現在
()内は先月比

男……………456人(−1)
女……………504人(+1)
計……………960人(±0)
世帯数…393戸(−1)

・平成29年11月20日発行 ・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867)56-2626 FAX56-2629 ・富士印刷㈱印行
・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

立ち上ろう
みんな主役のむらあこし



Ⅱ主な記事Ⅱ

藤山浩氏講演会……………	2面
村内巡回バス出発式……………	2面
長寿のつどい……………	3面
第72回岡山県畜産共進会……………	4面
出雲街道交流フェスタ……………	4面
お知らせ……………	6面
社協だより……………	7面
学校だより……………	8面



保育園児もお手製の「だんじり」
で村内を楽しく回りました。

講演会「小さな村の
これからの方向性」
を開催

11月4日(土)、公民館大ホールにて、講師に一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所所長の藤山浩氏を招き、講演会を開催しました。

講演では、統計情報が分かりやすく提示され、小規模自治体の取組みの紹介が行われました。中国地方において新庄村は30代の女性増加率が5位、合計特殊出生率が4位と非常に高く、将来に期待を持つことができる状況である一方、人口の減少に歯止めがかかっていないことが問題であるとの指摘がありました。また、この問題の解決のためには、村外への転出の割合を抑えた上で、年間3組の家族を受け入れるという具体的な数

が示されました。

講演の終了後には、公開で藤山氏と小倉村長の対談を行いました。村長からの「村全体で人口減少の危機感を持つためにはどうしたらよいか」、「地域資源を資本にお金を稼ぐためにはどのような方法があるか」という質問に、「ま

ず、地域ごとの情報を明らかにして直視し、危機感を共有することから始めてはどうか」、「注目を集めて消費させる方法と文化・暮らしのスタイルに興味を持たせて消費させる方法の2つがあるが、裾野の広い取組みである後者が大切」と藤山氏から方向性が示されました。

当日は、講師を含め62名の参加を頂き、参加者からは「まず地域の分析が必要と感じた」、「他町村の具体的取組事例がとても参考になった」との感想を頂きました。当日の講演の様子はケーブルテレビで放送致しますのでぜひご覧下さい。

(総務企画課 千葉)



村内巡回バス出発式開催

11月6日(月)に村内巡回バス「しんじょうくん」の出発式を開催いたしました。

巡回バスは、各地区ごとに、月・水・木曜日の週3回、1日2便、無料で運行し、役場前で真庭市コミュニティバス「まにわくん」に接続します。

役場前からは、村内であれば、乗客の方の希望の場所へ運行いたします。

詳細は、配布のチラシをご覧ください。皆様のご利用をお待ちしています。

(総務企画課 岡崎)



新庄村善行章授与式

新庄村では、新庄村表彰審議会の答申に基づき新庄村議会の同意を得て、10月11日、株式会社三木工務店代表取締役三木康史さんに新庄村善行章を授与しました。



10月22日執行 衆議院議員総選挙及び
最高裁判所裁判官国民審査

投票結果

当日有権者数 823人

男・388人
女・435人

投票者数 622人

男・292人
女・330人

投票率 75.58%

開票結果

衆議院小選挙区選出議員
選挙(届出順、敬称略)

尾崎ひろ子

内山あきら

平沼正二郎

あべ俊子

無効

50票

49票

194票

317票

12票

衆議院比例代表選出議員選挙
得票総数(届出順)

公明党

日本維新の会

希望の党

幸福実現党

日本共産党

自由民主党

社会民主党

立憲民主党

無効

122票

17票

97票

1票

44票

218票

4票

90票

29票

(新庄村選挙管理委員会)

郷土・おかやま
12町村フェスティバル

10月21日(土)、後楽園を会場に「第6回郷土・おかやま12町村フェスティバル」が開催されました。

例年、秋の行楽シーズンの土日の2日間行っているイベントですが、今年は台風の接近に伴い1日だけの開催に変更になりました。

開催日当日はあいにくの雨天となりましたが、特産品・ご当地グルメの販売ブースにおいて、役場職員、道の駅メロヘンの里新庄のスタッフ、岡山新庄会の皆様、今年道の駅にインタースhipで研修に来られた岡山の学生とともに実施した四人揃きによるひめもちの実演販売には多くのお客様が来られました。会場に来られた方からは



「新庄村の餅を求めて毎年来ている」との嬉しい声も頂き、購入者の意見を直接聞くことができた貴重な機会となりました。

(総務企画課 千葉)

岡山県真庭
保健所長表彰

10月19日に愛育委員 津田美佐穂さんが母子愛育事業功労により岡山県真庭保健所長表彰を受賞されました。

岡山県真庭保健所長表彰は真庭地域の公衆衛生及び保健衛生の向上に貢献された方が表彰されるものです。

津田委員には、通算で15年という長期にわたり愛育委員として従事いただいております。昔からの地域のことや愛育委員活動をよく把握されており、他委員の模範となる存在となっております。この様な功績が認められ受賞となりました。おめでとうございます。

(住民福祉課 竹本)

平成29年度第1回国民
健康保健運営協議会

10月13日(金)に、今年度第1回目となる新庄村国保運営協議会を、役場創生センターで開催しました。

今回は、健康優良家庭(平成28年度における無受診世帯)の表彰対象世帯の承認とともに、平成30年度からの国保広域化に伴い、新庄村の国保税率をどのようにしていくべきかということが協議されました。平成30年度からは国保制度が改正され、これまで市町村単位で運営されていた国民健康保険に、新たに都道府県が運営主体として加わることとなります。このことによつて、国保の財政基盤は安定しますが、市町村は、県に納付金を納める義務が生じます。

現在の試算では、現行の国保税率で集めた国保税や、これまで積み立ててきた国保基金で、当面は納付金に対応できると考えられますが、今後医療費が増加したり、国や県、社会保険の基金からの交付金等が大幅に減ったりした場合、納付金に不足が生じるこ

とが想定されます。

協議会委員からは、できるだけ現在の国保税率を維持してほしいとの意見が出されました。事務局は、しばらく国保税率を変えることはせず、国保税の県内統一化の動きなどを注視しながら、徐々に見直しを行いたいと説明しました。

来年度の国保税率については、来年2月の国保運営協議会でもう一度協議された後、3月議会に上程されます。

(住民福祉課 渡辺)

長寿のつどい開催

10月15日(日)に、平成29年度長寿のつどいを多数のご来賓、参加者を迎え、盛大に開催いたしました。

当日は、村長の挨拶、河野県議会議員、磯田村議会議長からお祝いの言葉をいただきました。

また、本年度に米寿を迎えられた方11名、金婚を迎えられた3組の方、8020受賞者4名の方々に記念品を贈呈させていただきました。

お祝いのアトラクションは、保育園児の可愛い演技に

祝 長寿のつどい



始まり、さくら会・藤一会の皆様による舞踊、チェリーフレンズによる銭太鼓、総勢32名で披露していただいた新庄田植唄踊り、北部明泉会の三味線合奏、コーラス新庄とカラオケ教室の皆様には、参加者の方々と一緒に歌っていた曲もあり会場を盛り上げていただきました。

日頃あまり出会えない方との会話にも花が咲き、楽しいひとときを過ごしていただいたと思います。

ご協力いただきました出演者、愛育委員、その他関係者の皆様のご協力に対しまして厚くお礼申し上げます。

(住民福祉課 藤井)

第72回岡山県 畜産共進会開催

10月22日(日)に岡山県畜産共進会が真庭市の全農岡山県本部総合家畜市場において開催されました。

当村からは真庭地域共進会にて優秀な成績を収めた、坂本吉男さん、坂本徳次さん、竹本慶子さんが、合計5頭の和牛を出品されました。

真庭地域共進会に引き続き、県の共進会においても当村の和牛がつぎのとおり入賞致しました。

○若雌区の1

優等賞

10席 しんはるいづみ号

(坂本吉男さん)

○若雌区の2

一等賞

2席 やすてる665号

(坂本徳次さん)



○繁殖牛群区

優等賞

2席 しんかつはな63号

しんかつはな65号

しんかつひさ2号

(竹本慶子さん)

また、岡山県畜産功労者表彰において新庄村肉畜共励組合が県知事感謝状を受賞しました。多年にわたり、和牛改良や育成技術の向上に努め、後継者の育成確保等地域畜産の振興に大きく貢献した実績から受賞しました。

新庄村肉畜共励組合は、10月10日(火)に、平成30年度活動方針会議を開催し、今後新庄村においても全国に通用する和牛の生産に取り組むため、繁殖基牛の導入に向けた活発な議論が行われました。

(産業建設課 植木)

キジの放鳥

10月26日に田浪園地にてキジの放鳥が行われました。これは、岡山県主催で毎年行われているものです。

放鳥には新庄保育所の園児も参加し、キジが元気に飛び立つ姿を見ていました。

(産業建設課 池田)

平成29年度 「生涯スポーツ功労者」表彰



この度、戸島地区の米田俣三さんが「生涯スポーツ功労者」(主催：文部科学省)表彰を受賞されました。

米田さんは長年にわたり生涯スポーツであるゲートボールの普及、振興にご尽力され、高齢化が進む本村において健康増進や生きがいづくりにつながる活動が認められました。東京都で行われた表彰式には所用のため出席されませんでしたが、全国156名、岡山県からは3名の方が受賞されています。

今後より一層のご活躍をご祈念申し上げます。

(教育委員会 山田)

生涯学習の集い

毎年恒例の生涯学習の集いを10月21日(土)に開催しました。今回は岡山城天守閣内



にある備前焼工房を訪ね、丸皿や湯飲みなどの土ひねり体験をしました。

工房のスタッフに指導を受けながら一生懸命に取り組む姿が印象的で、参加者の皆さんはセンスがあると褒めの言葉をいただきました。約一か月後に焼きあがる作品がとても楽しみです。

また、夢二郷土美術館にも足を運び、保存修復後の幻の油彩画《西海岸の裸婦》を見学しながら、竹久夢二の世界観にどっぷり浸っていました。今回は7歳から94歳まで幅広い参加があり、実りある生涯学習の一日となりました。ご参加ありがとうございました。

(教育委員会 山田)

出雲街道交流フェスタ開催

10月28日(土)、おかもま県民文化祭地域フェスティバルin真庭の一環として、出雲街道を散策するイベントを開催しました。

台風による影響で終始雨模様の中、倉敷市や赤磐市など村外から参加をいただき、約6.5kmの道のりを3時間かけて歩きました。

ガイドを先頭に四十曲トネルの鳥取県側出口付近からスタートし、険しい坂道を登ったあと二ツ橋集落で休息。村内有志の協力により、掲き立てもちやさるなし茶を振る舞いました。その後、後鳥羽上皇の史跡や硯岩、大歳神社などに立ち寄り、説明を聞きながらゴールとなる脇本陣木代邸まで戻ってきました。

さくら茶屋では郷土料理などを堪能し、来年の開催を心



待ちにしている様子でした。
 なお、街道の草刈りやガイ
 ドなどにご協力いただいた出
 雲街道新庄宿町づくりの会の
 皆様をはじめ、多くの関係者
 の方々に対して、紙面をお借
 りしてお礼申し上げます。

(教育委員会 山田)

風の子文庫まつり

11月3日(金)、中央公民
 館で第29回風の子文庫まつり
 を開催しました。60名を超え
 る参加をいただき、大変嬉し
 く思います。ありがとうございました。

今年の小学生の劇は18名が
 出演してくれました。まず、
 低学年12名の「いっぽんばし
 わたる」。かわいらしい動物
 やロボットになって、ちよつ
 と緊張しながら一本橋を渡り
 ました。高学年6名は自分た
 ちで司会進行もして、力作の
 ペーパーサート、紙芝居などを
 使って楽しい昔話を披露して
 くれました。

みんなで一つの大きな輪に
 なった手遊びは、会場全体が
 笑顔になれました。久しぶり
 に演じたブラックライトの
 「つきよ」。幻想的なお月さま



(風の子文庫)

はいかがでしたか。文庫のオリ
 ジナル脚本による人形劇「神さ
 まのいたずら?」では、昨年
 作った人形たちが活躍しました
 どこの家庭で聞かれそうな会
 話だったでしょうか。

工作は好きな箱を選び、好
 きなシールを貼って世界に一
 つだけのマイボックスを作り
 ました。何を入れましょうか。
 昼食のカレーを食べたらお待
 ちかねのプレゼントタイムで
 す。今回は大阪のスタッフが
 一人で手作りしてくれたクリ
 スマスオーナメントです。ツ
 リーに飾ってくださいね。

風の子文庫は毎週水曜日午
 後3時半から公民館児童図書
 室で絵本の読み聞かせをして
 います。お気軽に遊びに来て
 下さい。

お元気ですか?

『体を温める食材と冷やす食材』

○五性(ごせい)

葉膳の考え方では、食材を
 「熱・温・平・涼・寒」に分
 けることができます。熱温は、
 体や内臓を温め、涼寒は体を
 冷やし体内の炎症を鎮める作
 用があるとされています。平
 はどちらの特性にも偏らない
 食材です。

○調理方法

生でそのまま食材を食べた
 ときに、涼寒食材であっても
 温めて食べることでその作用
 は弱まります。これからの時
 期には体を冷やさないために
 熱温食材と共に調理方法を工
 夫して取るようにしましょう。

◎熱

作用：体を強く温める

(冷え性、冷えからくる関節
 痛や腹痛の緩和に効果的)

食材：にんにく、とうがらし、
 こしょう、からしなど

◎温

作用：体を穏やかに温める

食材：しょうが、にら、ねぎ、に
 んにく、かぼちゃ、かぶ、鶏肉など

◎平

作用：季節や体質を問わない

食材：米、とうもろこし、
 じゃがいも、キャベツ、みかん、
 牛肉、豚肉、牛乳、卵など

◎涼

作用：体を冷やす

食材：小麦、セロリ、大根、
 とうがん、なす、レタスなど

◎寒

作用：体を強くして、冷やす

(発熱、のどの痛みなどの緩
 和、夏バテの予防に効果的)

食材：きゅうり、もやし、かに、
 あさり、塩、かきなど

○ポイント

主食として食べられる米は、
 平食材です。また、とうもろ
 こしやじゃがいもを主食とし
 ている国もあり、寒暖に偏り
 のないからこそ、毎日様々な
 料理と組み合わせることで食
 「主食」に適しています。パ
 ンの主材料である小麦は涼食
 材ですが、精神を安定させる
 効果などもあります。涼寒の
 食材を避けるのではなく、調
 理方法や食べ合わせを工夫し
 て、五性を万便なく食べるよ
 うにしましょう。

(住民福祉課 大塚)

年末ジャンボミニ
 年末ジャンボ700万 も同時発売

年末ジャンボ

1等・前後賞

10

億円

県内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実
 など、県民のみなさんの身近なところに役立てられています。
 宝くじは、「県内」でご購入ください。

発売
 期間

11/27(月) ~ 12/22(金)

お問い合わせ先／岡山県総務部財政課 TEL086-226-7231



平成30年(2018年)は、明治元年
 (1868年)から起算して満150年に
 当たります。政府では、「明治150
 年」関連施策として、地方公共団
 体や民間も含めて、全国で取組を
 推進しています。詳しくは、以下のホームペー
 ジを御覧下さい。

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/meiji150/portal/>

9 月期の交通事故・違反者発生状況

区 分	村 内		真庭市内	
	9月期	本年の累計	9月期	本年の累計
事 件 数	0	6件	7	81件
死 者	0	0人	0	3人
重 傷	0	0人	0	7人
軽 傷	0	6人	7	99人

(総務企画課 小畑)

11月の納税

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

出生届 おめでとうございます
*平成29年10月19日
佐々木 果帆(童也・好実)

死亡届 お悔やみ申し上げます
*平成29年10月25日
島田 克彦(満87歳)

《戸籍の動き》

お知らせ

年金相談

12月の年金相談日をお知らせします。

日時

12月14日(木) 10時～12時

12月28日(木) 10時～12時

場所

真庭市役所久世本庁舎

※相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

予約先

津山事務所 お客様相談室

TEL 0868-31-2365

年金番号がわかるものと、

本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。

また、代理の場合は委任状が必要です。

(住民福祉課)

新庄村「成人式」のご案内

新庄村では、新成人の門出を祝う成人式を次のとおり行います。

◆日時

平成30年1月2日(火)

午前10時開式

(受付 午前9時30分～)

◆場所

新庄村公民館

◆対象

平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれ、現在村内に住居登録されている方ならびに新庄村の出身で村外に転出されている方、及び平成25年3月に新庄中学校を卒業した方。

◆参加申込

村内に住居登録している方には11月中旬に案内状を送付します。同封のはがきで出欠をお知らせください。

◆お問い合わせ先

新庄村教育委員会

NTT 56-3178

村内無料電話3-3312

(教育委員会 山田)

今月の俳句

(新庄村俳句教室より)

秋の空いつもの雲も芸術品

白き鳥刈田に一羽立ち尽くす

星月夜ピーターパンの忘れ物

梵鐘の余音に深む寺の秋

手のいかな枝を示して熟柿あり

金盛 啓子

田中 寛一

湯浅 芳郎

大月 幸子

宇田 弘通

夜間エイズ検査

真庭保健所では、12月1日の「世界エイズデー」に合わせて、夜間エイズ検査を実施します。また、エイズを始め、地域の皆さんが気楽に安心して相談や血液検査などを受けられるよう、健康相談を実施しています。健康について心配ごとがありましたら、秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

○夜間エイズ検査

1. 日 時：12月5日(火) 午後5～7時
2. 利用方法：12月4日(月)午後5時までに電話で予約して下さい。(匿名可)

○健康相談

1. 日 程：毎月第3火曜日 午前11時
2. 利用方法：前日午後5時までに電話で予約して下さい。(匿名可)

○共通事項

1. 場 所：真庭保健所
2. 内 容：エイズ・性感染症・肝炎についての相談と検査
3. 予約・問い合わせ先：真庭保健所保健課保健対策班

TEL 0867-44-2990 FAX 0867-44-2017

工事等入札結果

入 札 日	事 業 名	業 者 名	落札価格(契約金額)	工 期
平成29年10月31日	道の駅メルヘンの里新庄改修工事	梶 岡 建 設 (株)	14,750万円(15,930万円)	平成30年2月28日
平成29年10月31日	桜生育環境整備工事(第5工区)	(有) 福 田 工 業 所	545万円 (589万円)	平成30年3月23日
平成29年10月31日	桜生育環境整備工事(第6工区)	(有) 福 田 工 業 所	640万円 (691万円)	平成30年3月23日

社協だより

理想の福祉を目指して

老人クラブ連合会の活動

木枯らしの季節、あたりはだんだんと寒々とした景色になってきました。

冬支度も始まっていることと思いますが、風邪の予防もお忘れなく。

10月の活動状況

3日 緑と花いっぱい運動・

ふれあい農園作業

(草取り／女性部7名)

3日 第2回女性部会(7名)

17日 第2回奉仕作業

(ふれあい公園／68名)

17日 第3回役員会(10名)

27日 中学生とグラウンドゴルフを楽しむ会

(51名うち会員23名)

第2回女性部会

10月3日、今年度2回目の女性部会を開催しました。

今回は、残り少なくなつた今後の行事日程を協議しました。保育園児との交流の日が楽しみです。

第2回奉仕作業

10月17日、今年度第2回目の奉仕作業を行いました。

当日都合がつかないため前に作業をされた方も多数あり、クラブ員が一同に会するこの行事を、皆さんがとても大切に思っ下さっているのだと感じました。



第3回役員会

10月17日、奉仕作業終了後第3回役員会を行いました。

近年高齢者が関わる交通事故傾向となっています。

このことについては、各方面で様々な対策がとられていくところであり、比較的事故の少ない新庄村でも同様に検

討されています。

その一例として、「安全技術搭載車購入補助」があります。安全技術搭載車とはどのような仕組みものなのか、混乱なく運転することができのかどうかを知るために、老人クラブ連合会役員会案として体験会の実施を担当課にお願いしています。

中学生とグラウンドゴルフを楽しむ会

中学生との交流事業として、毎年恒例となっているグラウンド・ゴルフ大会を行いました。当日は秋晴れの好天気で、クラブ員・生徒・教職員の楽しそうな笑い声が公園を染めました。

閉会式では、生徒から「今日は楽しかったです。僕もおじいちゃんになったらグラウンドゴルフをやりたいです。」と、心も温まりました。



デイサービスの活動紹介

柿が豊作となり、今年もにぎやかに干し柿作りをしました。今年は「いいそ」をなう係と柿の皮を剥く係とに分けて作業を行っていたことができました。「ひいさしてないが、出来るかしら」と言われるものの、どちらの作業もとても手際が良く、あつという間にたくさん吊るし柿ができました。



また、屋外での活動が気持ちよい季節になり、ふれあい公園の一角にあるふれあい畑に白菜やネギ、ほうれん草な

どを植えました。また、ピーマンの食べおさめの時期には、葉取りをして、お

醤油で炊いて、美味しくいただきました。



これから寒くなりますが、季節ごとの屋外活動を積極的に行い、運動の機会を確保していきたいと思っています。



【ご寄付】

10月1日～10月31日

新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

◆香典返し

島田 百恵 様

厚く御礼申し上げます。

社協へのお問い合わせ
村内無料電話

3-3106

中学校だより

グラウンドゴルフを楽しむ会 ～老人クラブとの交流～



10月27日(金)、ふれあい公園多目的広場で「グラウンドゴルフを楽しむ会」が開催されました。

この会は生徒会執行部と保体部が企画した行事で、老人クラブの皆さんとの交流を深め、地域の方々との温かい人間関係を作ることが目的にしています。

老人クラブ員・生徒・教員が混成で6～7人のチームを作りスコアを競います。8ホールを1ラウンドとし、2ラウンド行いました。

当日はさわやかな秋晴れで、それぞれのプレーに「ナイスショット」などの声をかけあい楽しいひと時を過ごしました。さすがに老人クラブの方はお上手で、的確なアドバイスもいただき話も弾みました。2ラウンド目にはだんだんとコツがつかめてきました。中学生や老人クラブの皆さんにホールインワンが多数出て、とても盛り上がりました。2時間あまりの会でしたが、しっかりと交流が出来たように思います。

(新庄中学校 河井)



小学校だより

避難訓練 (煙体験)

10月10日に、全校で避難訓練・煙体験をしました。真庭消防署美新分署から3名の方に指導していただきました。

初めに校内で火災が発生した想定で運動場に避難する訓練をしました。事前指導で『押さない、走らない、しゃべらない、戻らない』を徹底していたこともあり、短時間でスムーズに避難・集合できました。

次に署員の方から防災についてのお話を伺いました。学校や家庭で気を付けることを学ぶことができました。

最後に煙体験をしました。煙体験用の専用の煙を職員室前の廊下に充満させ、その中を通りました。姿勢を低くすること、ハンカチなどで口や鼻を覆うことなどを意識して訓練ができていました。体験用の無害の煙なのですが、視界が悪くなることや息苦しくなることが経験できました。

いざという時のために『自分で自分の命を守る』行動ができるようになるための大切な学習ができました。

(新庄小学校 岡田)

